

宮城県登米市

とめで暮らし



心地よい暮らし

ちょうどいい暮らし

とめではじめよう

宮城県登米市

Life in tome city

とめ暮らしの Q&A

Questions and answers of Tomegurashi

Q1

車がないと生活が不便ですか？

交通手段として車があると大変便利です。

市内では100円バスや乗合タクシーが運行しています。



Q2

雪は降りますか？生活が不便ですか？

東北地方には比較的少ないです。

除雪の必要はありませんが、車の冬用タイヤは必須です。



Q3

住まいはどのように探せばいいですか？

空き家バンクや地元の不動産業者、定住促進住宅などの情報を活用しましょう。

登米市では、住まいをお探しの方に売買または賃貸できる空き家を紹介する「空き家情報バンク制度→P10」があります。一定の条件を満たした方は、「定住促進住宅→P10」もあります。また、市内の不動産業者も賃貸・売買の物件情報があり、より専門的なアドバイスがもらえます。



気になることを聞いてみよう！



Q4

登米市での生活を体験してみたいのですが？

ぜひお試し住宅ご利用ください。(→P10) また、グリーンツーリズムで農業体験をしながら民泊してみるのもいいかもしれません。



お問い合わせ



登米市まちづくり推進部観光シティプロモーション課

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

TEL 0220-23-7331(直通) FAX 0220-22-9164

http://www.city.tome.miyagi.jp E-MAIL tome-life@city.tome.miyagi.jp

登米市ホームページ



ようほうそ、とめしへ

「ほどよい田舎」で、
自然もたっぷりで気持ちいい。
登米市をゆる〜くご紹介!

石越町エリア



チャチャワールドいしこし

小さなお子様から大人まで楽しめる登米市の遊園地! 楽しいアトラクションと四季を感じられる自然豊かな環境で、思いっきり遊んで心もすっきりできます。レストランにはお子様が大好きなメニューがたくさんあります。休日は親子連れでにぎわう大人気のスポットです。

石越駅
から車で
5分

迫町エリア



長沼フットピアトヨテツの丘公園

インパクト抜群な大迫力のオレンジ風車! 親子連れに大人気の全長111mのローラー滑り台やアスレチック広場があり、休日はサイクリングやウォーキング、キャンプを楽しむ人で賑わいます。美しい雄大な自然を一望できる長沼は、心身をゆったりと癒してくれる大人気スポットです。

瀬峰駅
から車で
15分

南方町エリア



みなみかた花菖蒲の郷公園

約5ヘクタールにも及び回遊式大庭園で、約300種80万本の見事な花菖蒲の群舞が見られます。また、独創的な現代彫刻や日本庭園も配置されており、1年を通して楽しむことができるスポットです。

瀬峰駅
から車で
15分

中田町エリア



石ノ森章太郎ふるさと記念館

仮面ライダーシリーズを生み出した作家「石ノ森章太郎」のルーツを辿る! 漫画界の巨匠として功績を修めた石ノ森章太郎氏の人となりや作品に焦点を当てた記念館です。冬季はオルゴールの音色と、3万5000球の灯りが庭園を彩るイルミネーションで、ロマンチックな雰囲気に包まれます。

登米IC
から車で
11分

東和町エリア



三滝堂ふれあい公園

大自然に囲まれながらゆったり川遊び! 川の流れがおだやかで、小さなお子様連れでも安心して水遊びが楽しめます。溪流の美しさや小鳥のさえずりを楽しめるゾーン、開放的な河原のゾーンなどが大自然の中にあります。芋煮会やキャンプなどで、四季を問わず多くの人々が楽しんでます。美しい雄大な自然の中で心身をリフレッシュできるスポットです。

東和IC
から車で
10分

登米町エリア



教育資料館

国の重要文化財に指定されている校舎の美しさに目を奪われる! まるで明治時代にタイムスリップしたかのような美しく厳かな佇まいに、時空を超えた明治の面影を感じます。江戸時代の登米町は仙台藩登米伊達家が治める二万一千石の城下町として米え、現在でも多くの武家屋敷が残っております。県内外から多くの観光客が訪れるみやぎの明治村は、登米市では絶対に外せない観光スポットです。

登米IC
から車で
5分



米山町エリア



平筒沼ふれあい公園

毎年4月には花見の観光客が市内外から訪れ、にぎわいを見せます。沼の中央に架けられた「ふれあい橋」は、全長188メートルで、橋上から沼の桜を一望することができます。夜間は、桜がライトアップされて水面に映る桜並木が幻想的な空間を演出します。冬は雪化粧した公園から沼に飛来する鳥を観察できるなど、季節を通して楽しめます。

登米IC
から車で
15分

豊里町エリア



花の公園

四季折々の草花が植えられているので、1年中自然を楽しむことができます。遊具や水飲み場など設備が充実しているので、お子さまのお出かけにピッタリのスポットです。また、健康器具も設置されているので、おじいちゃん・おばあちゃんと一緒にお出かけしても楽しく過ごすことができます。

桃生豊里
ICから
車で6分

津山町エリア



「道の駅」津山もくもくランド

木のお城を思わせるユニークなデザイン! 木のアスレチックはお子様にも人気です。採れたて新鮮な「産直ときめき野菜」の販売、お食事処「木里口」では登米市のおいしい郷土料理を味わうことができます。「もくもくハウス」では津山杉を使い、地元の職人が1つ1つ手作りした矢羽木工品を販売しております。木のおもちゃは贈答品としても非常に人気が高いです。

桃生・津山
ICから車で
7分

宮城県の北東部に位置する「登米」は東北の大河・北上川が流れ、東は北上山地、西は田園地帯が広がっています。広い田園ではササニシキやひとめぼれといった全国的に名の知れた美味しいお米が収穫されます。

9つのエリア



登米市観光
PRキャラクター
はっどん



道の駅&物産直売所紹介コーナー

登米市内には、道の駅が5か所もある全国的にも珍しい市です。地元の農家さんが生産した新鮮な野菜や、手作りの惣菜、自家製の加工品などおいしいものが勢揃いしています！新鮮な食材が安く手に入るので、道の駅や物産直売所は地元の方々に愛されています。

登米ってどうだべ？

「ほどよい田舎」で、自然もたっぷり、気持ちいい！
登米市をゆる〜くご紹介。



登米市のイベント

登米市では1年中、伝統的なお祭りや行事がたくさん開催されます！市民だけでなく県内外からの観光客の方も多く、賑わいを見せています。四季がやさしく包む登米市の魅力を発見しましょう！



大人気！
登米市産仙台牛の
牛串！

油麩丼



道の駅「みなみかた」もっこの里
「もっこりニラ」などの新鮮な野菜のほか、一年を通して果物が豊富です。また、地元食材を使ったメニューが揃うバイキングも人気です。



道の駅「米山」ふる里センターY.Y
新鮮な野菜や加工品はもちろん、レストランで提供される「横網スープカレー」がおすすめです。また、特産品のイチゴを使用した季節限定のソフトクリームが大人気です。



道の駅「津山」もくもくランド

津山杉を使った「矢羽木工品」が特産品です。マグカップやお弁当箱など、地元の職人が一つ一つ手作りで生産しています。



道の駅「林林館」

登米市内の銘酒や地ビール、東和町内産の新鮮野菜などを取りそろえています。地元産のリンゴや大豆を使ったソフトクリームが人気です。



道の駅「三滝堂」

豊かな自然に育まれた産直品の販売コーナーやボリューム満点のステーキ定食、国産豚を使った豚丼が大人気です。

- 4 4月中旬～下旬
 - みなみかた千本桜まつり(南方)
 - 平筒沼桜まつり(米山・平筒沼ふれあい公園)
 - はっと屋台村(登米・遠山之里)
- 4月下旬
 - 東北風土マラソン(迫・長沼)
- 5 4月下旬～5月上旬
 - 米山チューリップまつり(米山・道の駅米山隣り)
- 6 6月上旬～6月下旬
 - みなみかた花菖蒲鑑賞(南方・花菖蒲の郷公園)
 - 河北レガッタ(迫・長沼)
- 7 7月上旬～8月31日
 - 伊豆沼・内沼はすまつり(迫・伊豆沼)
 - 佐沼夏祭り(迫・佐沼地区)
- 8 8月
 - YOSAKOI&ねぶたinとよさと(豊里・JR陸前豊里駅前通り)
 - 長沼はすまつり(迫・長沼)
 - もっこり牛まつり(南方)

みなみかた
千本桜まつり



伊豆沼・内沼
はすまつり



登米薪能

登米秋まつり

- 9 9月中旬
 - 登米薪能(登米・森舞台)
 - 登米秋まつり(登米・町内で一周)
 - 綱木之里大名行列(東和・米川地区)
- 9月下旬
 - 長沼レガッタ(迫・長沼)
 - はっと屋台村(登米・遠山之里)
- 10 10月上旬
 - 登米市産業フェスティバル(迫・迫体育館)
- 12 12月上旬
 - とよま産業まつり(登米・登米総合支所前)
 - カップハーフマラソン(登米・登米総合体育館)
- 12月上旬～下旬
 - 石ノ森章太郎ふるさと記念館光のページェント(中田・石ノ森章太郎ふるさと記念館)
- 1 12月～1月下旬
 - 豊里駅前冬の螢祭り(豊里・JR陸前豊里駅周辺)
- 1 1月14日
 - 佐沼どんと祭と裸参り(迫・津島神社)
- 2 2月第1日曜
 - 米川の水かぶり(東和・米川地区)

交通アクセス

電車でも、車でも、バスでも、アクセス容易。

仙台から

JRをご利用の場合

仙台駅発 (東北本線)	80分	●石越駅★
	75分	●新田駅★
	70分	●梅ヶ沢駅★
	65分	●瀬峰駅★
45分	●小牛田駅	
小牛田駅発 (気仙沼線)	55分	●陸前横山駅
	45分	●柳津駅★
	40分	●御岳堂駅
	35分	●陸前豊里駅★

東京から

JRをご利用の場合

東京駅	JR東北新幹線「はやぶさ」	仙台駅	90分
東京駅	JR東北新幹線「はやぶさ」	くりこま高原駅★	120分

高速バスご利用の場合

- 東北自動車道/登米市役所前(栗原市若柳経由)
- 仙台駅前(旧さくら野仙台店前)のりば→95分
- 三陸自動車道/とよま総合支所(石巻市河北追波川運動公園経由)仙台駅前(旧さくら野仙台店前)のりば→97分

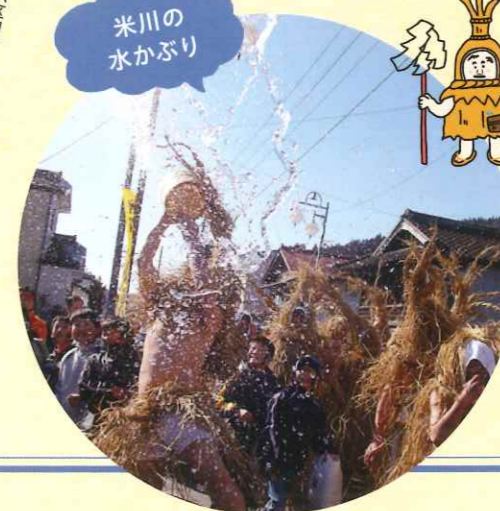
マイカーご利用の場合(登米市役所まで)

●東北自動車道 古川IC	40分
●東北自動車道 築館IC	25分
●東北自動車道 若柳金成IC	30分
●三陸自動車道 登米IC	20分

★印からは市民バスを利用し、市役所まで行くことができます。



米川の水かぶり



宮城県指定!
無形民俗文化財

石ノ森章太郎
ふるさと記念館
光のページェント



01

移住者
interview



豊かな自然と
住みやすい
まちが決め手

Move to Tome



登米市の木材に惹かれて

ものづくりが好きな井上優里さんは、木工の勉強を続けながら独立を目指せる場所を探していたそうです。そうしているうちに登米市地域おこし協力隊木工支援員の募集を見つけ、自分のスキルを高めることが出来る場所だと考え一念発起し、応募したことがきっかけで、移住したと話しています。登米市では子どもたちが植樹や、森林の見学また様々な公共施設に木をふんだんに使われていることで、木に親しみをもって育っていることが魅力だと話していました。

登米産仙台牛に感動

井上さんは元々通っていた大学の関係で、地域おこし協力隊の方とお話する機会があり、その方は限界集落に住まわれていたので、その印象が強かったため、登米市に移住してきたとき、「意外にも発達・発展している」という驚きがあったそうです。豊かな自然があることも大切ですが、商業施設や公共交通機関など生活する上で必要なものが揃っていることも移住する上で必要なものが揃っています。また、登米市は豊かな自然もあり、住みやすいまちだと感じたそうです。登米市は肉用牛の生産が盛んであり、登米産仙台牛を使用した、とても良い肉寿司を初めて食べた時は感動したそうです。地域に美味しい食べ物があると生活に張り合いがでて、また仕事を頑張ろうと思えると語られていました。

多くの新製品を作りたい

独立して今の仕事を続けることは大変ですが、さらに多くの新製品を作りたいと抱負を話していました。またワークショップを開催して、訪れた人に見て触れて楽しんでもらえるような場所づくりをしていきたいと、これからの目標について熱く語られていました。



Profile

カフェ circulo -シルクロ-
三塚 香子さん

- Iターン
- 移住時期:2016年
- 出身地:神奈川県
- 居住地:迫町
- 家族構成:夫・子

きっかけは結婚

神奈川県出身の三塚香子さんは、東京で介護の仕事をしていましたが、2017年結婚を機に、夫の浩之さんの実家がある登米市迫町新田地区に、農家を継ぐため浩之さんはUターン移住し、香子さんもIターン移住しました。田舎は近所付き合いが大変と聞いたことがありましたが、そんなことは全くなく、皆さん本当に親切で、とても良い関係が築けていると、笑顔で話してくれました。また、都会暮らしでは味わうことのない、日常生活の中に常に絶景があり、広い空、広い大地に雄大さと新鮮さを感じる日々を過ごしているそうです。

自給自足に魅了された

東日本大震災当時、東京に住んでいた香子さんは、スーパーやコンビニから食料が消える光景にとっても危機感を感じたと話しています。しかし、新田地区を訪れた際、地域の大半が野菜を作っているという自給自足な登米市の生活に、なぜか安心感が芽生え惹かれたと話していました。そして旬の野菜についてとても意識するようになり、また、おいしいお米が食べられることが魅力だと話していました。

気さくに立ち寄れるカフェに

香子さんは、移住して自分のできることはなにかを模索した結果、夫や家族が作るお肉や野菜を、自分のお店で提供したいと考えたそうです。また、自宅の隣に10年以上空き家になっている集会所があり、その建物が取り壊されると聞き、お店にしたいと思い、リノベーションすることを決めました。壁には三塚牧場で出た牛のたい肥、田んぼの稲わら、蔵王の土を混ぜて発酵させた土を使用し、土間スペースのあるカフェに仕上げ、昨年12月にカフェcirculo-シルクロ-をオープンさせました。地域の皆さんが気さくに立ち寄れる場所になって欲しいと願っているそうです。また、皆さんが楽しめるイベントもたくさん実施したいと、これからの意気込みを語っていました。

Profile

工房キトキト
井上 優里さん

- Iターン
- 移住時期:2019年
- 出身地:滋賀県大津市
- 居住地:津山町
- 家族構成:一人暮らし



02

移住者
interview



Move to Tome

豊かな
自然環境に
癒される

登米市を
ぐるっと体験
しちゃおう

移住体験ツアー

登米市の移住体験ツアーとは、若者や子育て世代から選ばれ、住みたくなるまちづくりを目指して、首都圏などからの移住を促進する取り組みの一環で行っているものです。

オーダーメイド型ツアー

1人ひとりに寄り添い、参加者とともに作るツアーです。移住への本気度が高い方も、まずは登米を知りたい方も、お気軽にお申し込みください。

- 対象者 市外の方で、移住を希望・検討する方
- 参加費 無料(体験や宿泊費用等は自己負担)
- 受入組数 1回あたり1組限定受入
- 受入時間 原則1日以内(休日等の対応は要相談)
- 募集期間 随時募集
- 受入期間 1月4日～12月28日(月に先着2組まで)



自然と
触れ合いたい



農業体験
してみたい!!



アクティビティを
楽しみたい!!

地元の皆さんと
交流の場を!



長沼でのボート体験

登米市移住体験ツアー

登米市移住体験ツアーは例年2回ほど実施されています。オンラインに対応したツアーも実施しておりますので、遠方にお住まいの方も気軽に参加できます。開催については、HP等にてお知らせします。

モデルコース

- 農業と林業に触れるコース 集合 ▶ 農業従事者との交流・体験 ▶ 森林組合の方と交流 ▶ 解散
- とめ暮らし体感コース 集合 ▶ 空き家見学 ▶ 先輩移住者との交流 ▶ 登米市内の農家民泊



オーダーメイド型
移住体験ツアー
ページ



登米市
移住体験ツアー
ページ



オーダーメイド型
移住体験ツアー
申込フォーム

ときめき
LIFE



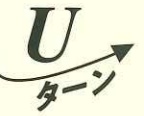
登米市シティプロモーション「うまし、たくまし、登米市」
「とめ暮らし」動画公開中

移住を検討している方必見! 登米市での暮らしを動画で紹介! You Tube



理想の
暮らしへ
Uターンで

03
移住者
interview



Move to Tome

きっかけは空き家バンク!

大場厚さんは仙台市でシステムエンジニアとして活躍していましたが、お孫さんと暮らすようになったことや、両親が高齢になったので近くに住みたいという思いが強くなったそうです。元々実家が登米市でしたが、広い土地に住みたいという希望や、安くて自分で直せる物件を探し続けており、仕事でなじみのあった登米市のHPをたまたま見たときに、空き家バンクとして登録されたばかりの、築百二十年超えの平屋の古民家を見つけ、直ぐに内覧を申し込み、即決購入したそうです。

四季を肌で実感できる暮らし

移住した東和地区は自然豊かで四季を肌で感じる事ができ、自宅周辺の山では、山菜を収穫することもでき、家の庭にカモシカがよく訪れるそうです。日課の愛犬との散歩や、やぎの餌の牧草刈り、更には烏骨鶏の卵から雛を育てあげ、今では鳥小屋を5つまでに増やし、新鮮な烏骨鶏の卵を使った奥さんの手料理に舌鼓を打っているそうです。近所に公園があり、夏は沢で水遊びができるので、孫と一緒に楽しんでいるそうです。そこは知る人ぞ知る公園で、遠くから毎年遊びに訪れるご家族もいるそうです。

気兼ねない生活が一番

移住してから鱒淵源氏ポタル保存会などの活動を通じて、地域の皆さんとの交流がたくさんあり、いろいろな伝統的な行事も沢山教えて頂いたそうです。移住先は市街地から遠いところに住んでいるので、買い物や通勤には車が必要で、移動時間もそれなりにかかっていますが、のんびりと、騒音を出しても誰にも気兼ねない生活は、何にもかえがたいそうです。ただ登米市中心部よりも冬は地域的に寒いそうですが、薪ストーブが活躍し、暖かい冬を過ごせますよと微笑みながら話し、日々の生活を満喫している大場さんでした。



Profile

会社員
大場 厚さん

- Uターン
- 仙台市→登米市
- 移住の時期: 2021年
- 居住地: 東和町
- 家族構成: 妻・孫



● ビジネスチャンス支援事業

● 創業支援事業
農・商・工分野の地域資源を活かした起業・創業を行う方、または、地域社会の課題解決に取り組むソーシャルビジネスにより起業・創業を行う方に対して、設備資金・運転資金へ最大200万円を助成します。

● 産業支援事業
地域経済の活性化を図るための事業のうち商品開発、販路開拓・人材育成、施設・機械等整備、店舗改修などに要する経費の一部を助成します。
※市内に主たる事業所を有する法人又は団体、市内在住の個人事業主を対象とします。

● 空き店舗活用支援事業
市内にある空き店舗を賃借して新規出店される方に対し、店舗改修費を最大50万円助成します。
※対象業種は小売業及び飲食業となります。



ビジネスチャンス支援事業 ▶

● 介護職員初任者研修等受講料助成金

高齢者の介護等に従事する人材の確保及び既に就労している介護職員の資格取得による資質向上を図るため、研修助成金等を交付します。



介護職員初任者研修等受講料助成金 ▶

● 高収益作物転換等推進事業

● 園芸用ハウス整備事業
新設ハウスの整備と付帯設備導入への支援をします。新設ハウス及び付帯設備(換気、電気、水道設備)の導入並びに既存施設の機能強化等(内張カーテン、巻上機設置等)に要する経費について20%以内で限度額100万円以内で助成します。

● 園芸用機械整備事業
園芸用機械の導入への支援をします。畝立機、防除機、予冷庫等の整備に要する経費について、対象経費の20%以内限度額100万円を助成します。



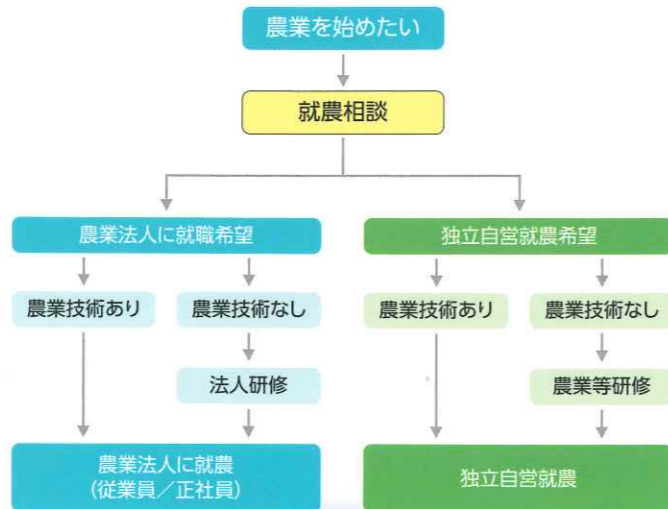
高収益作物転換等推進事業 ▶

登米市内の企業に就職する

- ハローワークインターネットサービス
●登米市ホームページ(下記URL)で、ハローワークはさま(迫公共職業安定所)が発行している求人情報を毎週掲載しています。
●ハローワークはさま TEL:0220-32-8609 登米市迫町佐沼字内町42-10

● 就農相談

登米市は、温暖な気候と豊かな自然に恵まれた、県内でも有数の農業が盛んな地域です。就農までの過程、各種支援制度等のご相談については、産業総務課までお問い合わせください。



● みやぎ農業研修生滞在施設

新規就農希望者が市内農家(農業法人等)で研修をする場合、優先的に使用できます。

使用料金:1室当たり月額20,000円

※1か月に満たない

場合は日割り計算



● 魅せる登米市材活用促進事業

市内産材を使用(主要構造材の50%以上)して市内に住宅を建築・増築の場合は最大30万円、改修の場合は10万円、その他に登米材や市内製木所活用などの加算条件に応じて最大75万円を助成します。



魅せる登米市材活用促進事業 ▶

● 住宅用新エネルギー設備導入支援事業補助金

市内に居住する方で、住宅に新エネルギー設備を設置する方に、設置費用の一部を助成します。

対象機器:木質バイオマス燃焼機器/上限10万円



住宅用新エネルギー設備導入支援事業補助金 ▶

● 定住促進住宅

市内に定住を希望し、住宅を必要としており、一定の収入がある等の入居要件を満たす方に、公募等により住まいを提供します。

市内5団地

家賃:25,900円~30,500円(3DK)

20,800円~24,500円(2DK)

駐車場料金:月2,000円

築年数:28~43年

※2DKは一部のみ。



● 先進的窓リノベ事業

先進的な断熱性能の窓に交換するリフォームに対し最大200万円を補助します。窓のリフォーム予定の世帯が対象になります。

※所轄:経済産業省・環境省

問い合わせ:0570-200-594



先進的窓リノベ事業 ▶

● 給湯省エネ事業

特に省エネ性能の高い高効率給湯器の設置に対し、15万円または5万円を補助します。給湯器設置予定の世帯が対象になります。

※所轄:経済産業省

問い合わせ:0570-200-594



給湯省エネ事業 ▶

● 住宅取得補助金

市外から転入し、市内に住宅を新築、または購入(中古住宅を含む)した方に、住宅の取得費総額の10%(上限50万円)を助成します。

※市内業者が施工した場合や中学生以下の子どもがいる場合、条件により補助金が加算されます。



住宅取得補助金 ▶

● 空き家情報バンク

空き家の所有者から頂いた物件情報を「空き家情報バンク」に登録し、空き家を「借りたい・買いたい」とお考えの方に、情報を提供する仕組みです。



空き家情報バンク ▶

● 空き家改修事業補助金

空き家情報バンクを利用した空き家所有者・利用者に、居住する空き家改修費の50%、最大50万円を助成します。



空き家改修事業補助金 ▶



● 移住体験参加促進事業補助金

県外在住の移住お試し住宅利用者と移住体験ツアー参加者を対象に、交通費・宿泊費の一部(対象経費の50%、最大3万円)を助成します。



移住体験参加促進事業補助金 ▶



担当・お問い合わせ

- 産業経済部地域ビジネス支援課(0220-34-2706) ● 産業経済部産業総務課(0220-34-2716)
● 産業経済部農林振興課(0220-34-2709) ● 産業経済部農政課(0220-34-2713)

- 市民生活部環境課(0220-58-5553) ● まちづくり推進部観光シティプロモーション課(0220-23-7331)
● 登米市福祉事務所長寿介護課(0220-58-5551) ● 建設部住宅都市整備課(0220-34-2316)

子育てに関すること

● 誕生祝金

お子さんの誕生に対し、
 第1子 **3万円** 第2子 **5万円**
 第3子以降 **10万円**の祝い金を支給します。



● 子育て支援センター事業

0歳から就学前までのお子さんと保護者の皆さんが気軽に遊べ、子育て親子が交流できます。絵本や紙芝居の読み聞かせ、子育てに役立つ講座を開催しております。また、子育てについての相談、情報提供、助言等も行っており、子育て中の皆さんを応援します。
 ※施設数12(公立5、私立7)



● 子ども医療費助成制度

出生から18歳に達した後の最初の3月31日までのお子さんに対して、医療機関等に支払う保険適用の自己負担分を助成します。(所得制限なし)



● ブックスタート事業

絵本は、赤ちゃんと一緒に過ごす時間を自然に作り出します。心ふれあうひとときを持つきっかけのため乳児健診の際に、ブックスタートパックを贈ります。
 (絵本2冊、アドバイス集、布製バッグ、図書館からのお知らせ)



● 入学祝金

新たに小学校へ入学する第3子以降のお子さんを監護する保護者に対し、第3子以降のお子さん1人につき、祝金**3万円**を支給します。



● 登米市児童生徒就学援助制度

公立小中学校に在籍する児童生徒のうち、経済的理由によって就学困難な児童生徒の保護者に、学用品費・給食費・新入学生用品費・修学旅行費等を支給します。



● ファミリー・サポート・センター事業

子育ての援助を受けたい方と援助を行いたい方を会員組織化して援助活動を行うことにより、安心して子育てできる環境づくりと児童福祉の向上を図ることを目的としています。
 (一時的な預かり、保育所などへの送り迎え、妊産婦の家事支援などを支援します。)



登米市内保育施設・学校 (令和5年4月1日現在)

● 保育所	13園	● 事業所内保育事業所	1園
● 幼稚園	6園	● 小学校	21校
● 小規模保育事業所	11園	● 中学校	10校
● 認定こども園	10園	● 高等学校	4校
● 認可外保育施設	4園		



待機児童数

0人だよ!
 (令和5年4月1日現在)



● 妊産婦健康診査

妊婦健康診査に係る費用14回分(多胎妊娠の場合は20回分)、産婦健康診査に係る費用2回分を助成します。また、里帰り出産等で宮城県内指定医療機関以外の医療機関で妊産婦健康診査を受診した方についても、費用の助成を行っています。



● 産後ケア事業

安心して子育てができるように宿泊・日帰り・訪問による乳房ケアや育児相談などが受けられる産後ケア事業を行っております。



● 子どもの予防接種

予防接種には、予防接種法によって対象疾病、対象者や接種期間などが定められている定期予防接種と、それ以外の任意の予防接種があります。登米市では、任意予防接種のうち「おたふくかぜ」の費用を全額、また、中学3年生を対象に季節性インフルエンザ予防接種の費用の一部を助成します。



● よりそい・ほっと相談(助産師相談)

妊娠中のごこと、お産のごこと、母乳育児や子育てについて心配なこと、不安なことを助産師に相談できます。相談は毎月1回(第3水曜日)、予約制で実施します。



● わくわくマタニティサロン
 こんにちは赤ちゃんサロン

妊婦と1歳までのお子さんを持つ親子が、子育て支援センターを会場に、気軽に集える場を設け交流を図ります。また、保育士、保健師、栄養士、助産師による情報提供や個別の相談にも応じます。



● 登米っこすこやかナビ

「登米っこすこやかナビ」は、登米市の乳幼児を対象とした予防接種のスケジュール管理を基本に、感染症の流行状況、子育て情報等を提供するサイトです。登録は無料です。ぜひご活用ください。
 ※通信費、パケット代はご自身の負担となります。



● オンライン子育て相談

妊娠・出産・子育てに関する不安がある方が気軽に相談できるように保健師・栄養士等によるオンライン相談を実施しています。自宅等からスマートフォンやパソコンのZoomアプリを利用して相手の顔を見ながら相談することができます。オンライン相談はメールでの予約制となります。



● ファースト・ウッド推進事業

登米市を担う大切な子供達が、乳幼児時期から木とふれあい、木のぬくもりを感じ、すくすくと、健やかに成長することを願い、誕生した新生児にファースト・ウッド(初めての木製品)を出生届の際に贈呈しています。贈呈するのは「とめファーストウッドフレーム」で、登米市産FSC森林認証材を使用した矢羽集成材で作製したもので、写真も入れられるなど、子供の成長が記録できるものとなっています。



担当・お問い合わせ

- 市民生活部健康推進課(0220-58-2116)
- 市民生活部国保年金課(0220-58-2166)
- 福祉事務所子育て支援課(0220-58-5562)
- 産業経済部農林振興課(0220-34-2709)

- 登米市内図書館 ①迫図書館(0220-22-9820) ②登米図書館(0220-52-5330) ③中田図書室(0220-34-8081)
- 登米市ファミリー・サポート・センター事務局(0220-58-5558)
- 教育部学校教育課(0220-34-2679)

高齢者に関すること



● 敬老祝金

長寿のお祝いとして、年度内に95歳と100歳を迎える方に対して、敬老祝金を贈呈します。対象年齢ごとの継続居住要件を満たす方が対象となります。

①95歳…20,000円

【継続居住要件】

95歳になる年度の9月1日において、市内に引き続き5年以上住所を有していること

②100歳…100,000円

【継続居住要件】

100歳になる年度の誕生日において、市内に引き続き10年以上住所を有していること



敬老祝金 ▶

● ひとり暮らし老人等緊急通報システム

市内にお住まいで在宅のひとり暮らしの高齢者等に対し、緊急通報機器を貸与することにより、緊急事態に対処できる体制の整備や迅速に駆け付け対応できるよう、令和5年度からは駆け付けサービスを追加し、日常生活上の安全の確保と精神的な不安を解消します。

【対象者】

- 1.在宅のおおむね65歳以上のひとり暮らしの方または高齢者のみの世帯
- 2.在宅のひとり暮らしの身体障害者等



緊急通報システム ▶

● 市民バス

市民バスは、1回の乗車料金が100円です。

「障害者手帳」「療育手帳」または「精神障害保健福祉手帳」の交付を受けている方は乗車無料です。

運転免許を自主返納し、無料乗車券「あしがらくん」(交付日から1年間有効)の交付を受けた方は乗車無料になりますので、バスを降りるときにそちらを運転手に見せてください。

(令和5年4月1日時点)



市民バス ▶



登米市移住
適正チェック!

移動手段

- 車、バイクを持っている



持っていない方、準備しましょう!

食べ物

- ごはん派
- 割と肉食系 豚肉・牛肉が好き
- チェーン店じゃない地元の食堂を回るのが好き
- 郷土料理も楽しみたい
- 旬の野菜を食べたい (地域住民からもらうことがあります)

仕事・趣味

- 手に職を持っている
- 田舎暮らしがしたい
- 野菜が好き
- 四季を思いっきり感じたい
- 虫が苦手ではない
- ツーリング、キャンプなどアウトドアが好き
- 地域の人と関わる仕事をしたがたい
- 農業をしてみたい
- 新しいことにチャレンジするのが好き



米・キャベツ、きゅうりの
産出額宮城県内1位!
(R2東北農政局)

✓ チェックの数が

10 ~ 15

登米市で思い切り
楽しみましょう!

5 ~ 9

もう1歩踏み込んで
馴染んでいきましょう!

0 ~ 4

他にもっと
いい場所があるかも

担当・お問い合わせ

- 福祉事務所長寿介護課(0220-58-5551)
- まちづくり推進部市民協働課(0220-22-2173)

結婚・結婚支援に関すること



● 結婚新生活支援事業補助金

最大30万円

令和4年4月1日以降に婚姻された49歳以下の方で、婚姻を機に新たに登米市内で住宅を取得された方、住宅を賃貸する方の住居費用・引越費用を支援します。

[申請受付期間]

令和4年度中婚姻世帯:令和5年9月29日まで
令和5年度中婚姻世帯:令和6年3月29日まで



結婚新生活支援事業補助金 ▶



みやぎ青年婚活サポートセンター

みやぎ青年婚活サポートセンターの専門相談員が婚活・結婚に関することについて、無料で相談に応じます。登米市で移動結婚相談会も開催します。

お問い合わせ:みやぎ青年婚活サポートセンター

TEL.022-293-4638 FAX.022-293-4649

E-mail.konkatu@seinenkaikan.or.jp



みやぎ青年婚活サポートセンター ▶



みやぎ結婚支援センター「みやマリ!」

県では結婚を希望する独身男女を支援するため、「AI」を活用したマッチングシステムを導入し、会員登録制のマッチング支援や婚活イベント等を実施する「みやぎ結婚支援センター『みやマリ!』」を開設しています。

お問い合わせ:みやぎ結婚支援センター

TEL.022-797-3083

みやぎ結婚支援センター「みやマリ!」 ▶



● 移住支援事業

移住直前の10年間のうち、通算5年以上かつ直近の1年以上東京圏(条件不利地域を除く)に在住し、東京23区内に勤務していた方が、みやぎ移住サポートセンターに登録し、「みやぎ移住ガイド」に掲載されている中小企業等に就職した場合の支援制度です。18歳未満の世帯員の方が一緒に移住される場合は、18歳未満の方ひとりにつき100万円が加算されます。

世帯移住→100万円

単身移住→60万円

を助成します。

移住支援事業 ▶



すまいに関すること



- 福祉事務所子育て支援課(0220-58-5562)
- まちづくり推進部観光シティプロモーション課(0220-23-7331)